

# 2・25 第10回金属反台共同行

## 次の行動への行き方

日本IBM箱崎事業所前 (JMITU日本IBM支部)

ジョブ型再雇用賃金差別・不当労働行為  
12:20~12:50 東京丸の内線・水天宮前駅2番出口徒歩5分

日本IBM行動前後に昼食をすませてください

水天宮前13:01(半蔵門線急行・中央林間行)  
大手町13:11(丸の内線・荻窪行)  
霞ヶ関着13:16



主催 JMITU(日本金属製造情報通信労働組合)  
金属機械反台闘争委員会

# 26 春闘を元気にたたかう 金属労働者のつどい

## 東日本集会

2026年2月28日(土)  
開場12時30分開会13時  
上野水上音楽堂

JR上野駅(公園口)から  
徒歩約5分  
浦島駅出口1から  
徒歩約2分



## 西日本集会

2026年3月1日(日)  
開場9時30分開会10時  
神戸芸術センター

JR新神戸駅から徒歩4分



26春闘をともにたたかう金属労組懇談会 ☎03-5961-5601(事務局JMITU)

## 裁判・労働委員会スケジュール

以下に今後のスケジュールをお知らせします。

定年後再雇用不当労働行為事件 2/19(木) 10:30 中央労働委員会会議室

# 真実を伝える 組合機関紙

# か い な

JMITU(日本金属製造  
情報通信労働組合)  
日本アイビーエム支部

東京都港区赤坂2丁目20の6  
5F 〒107-0052  
TEL: 03-3583-9037  
FAX: 03-5562-0853

定価 月 500円

## 26春闘アンケート結果 ~生活「苦しい」96.6%

### 職場の不安・不満トップ3は ①賃金69.0%

### ②雇用・リストラ41.4% ③査定・評価24.1%

今回は前号に引き続き26春闘アンケートの選択肢方式の回答の集計結果を紹介します。集計結果は、SE系、コンサル、事務系、サポート系など幅広い職種の従業員の皆さんの、賃上げ、生活、職場に関する要求や思いの反映です。

26春闘では、なんととも物価高騰からくらしをまもる大幅賃上げを勝ち取らなければならないなか、春闘アンケートには切実な賃上げ要求、生活実感、職場の不安・不満の回答を多数頂いておりますので、以下に日本IBMグループ、キンドルジャパン・グループの従業員の皆さんの回答の集計結果を紹介します。

賃上げ要求平均額は61,905円で、ついに6万円を突破し、賃上げ要求の背景にある生活実感は「かなり苦しい」「やや苦しい」の合計が96.6%

6%となりました。これは言うまでもなく、賃上げが物価高騰に追いつかず実質賃金のマイナスが続いている中で、従業員の切実な生活実態の明確な表れです。

職場の不安・不満はトップ3が表題の通りとなりました。下表「職場の不安・不満(3件選択)」でトップ10に5年連続入った6件を背景ピンク、トップ10に5年で4回入った2件を背景黄色で示しましたように、職場の不安・不満は固定化し改善の方向が見えません。これは賃金、雇用、企業の将来に安心感を持っていない人たち、リストラ、パワハラ、査定・評価、賃金や処遇の差別におびえる人たち、仕事の内容・しかた、労働時間(残業・休暇など)について問題を抱える人たちの切実な悩みの明確な表れです。

回答職種(%)

SE系	34.5
コンサル	13.8
営業系	0.0
マーケティング系	6.9
事務系	13.8
サポート系(CE等)	24.1
本社系	0.0
LAB系	0.0
その他	6.9

賃上げ要求平均額(円)

2026年	61,905
2025年	49,423
2024年	55,313
2023年	57,439
2022年	54,815

生活実感について(%)

	2026年	2025年	2024年	2023年	2022年
かなり苦しい	34.5	37.5	26.8	44.7	32.8
やや苦しい	62.1	62.5	39.0	34.0	50.0
(苦しい合計)	96.6	100.0	65.8	78.7	82.8
ややゆとりがある	3.4	0.0	31.7	19.1	17.2
かなりゆとりがある	0.0	0.0	2.4	2.1	0.0
(ゆとり合計)	3.4	0.0	34.1	21.2	17.2

職場の不安・不満(3件選択)

#	2026年	%	2025年	%	2024年	%	2023年	%	2022年	%
1	賃金	69.0	賃金	65.6	賃金	61.0	賃金	66.0	賃金	56.9
2	雇用・リストラ	41.4	雇用・リストラ	40.6	雇用・リストラ	53.7	雇用・リストラ	55.3	雇用・リストラ	51.7
3	査定・評価	24.1	査定・評価	31.3	査定・評価	34.1	企業の将来	40.4	企業の将来	48.3
4	企業の将来	20.7	賃金や処遇の差別	28.1	企業の将来	31.7	査定・評価	31.9	査定・評価	36.2
5	パワハラ	17.2	企業の将来	25.0	人員不足	14.6	賃金や処遇の差別	23.4	仕事の内容・しかた	12.1
6	労働時間	13.8	仕事の内容・しかた	18.8	労働時間	9.8	労働時間	10.6	賃金や処遇の差別	12.1
6	仕事の内容・しかた	13.8	パワハラ	9.4	ただ働き	7.3	過労、健康	8.5	労働時間	10.3
6	賃金や処遇の差別	13.8	雇止め	6.3	仕事の内容・しかた	7.3	仕事の内容・しかた	8.5	ただ働き	10.3
9	正社員としてはたらくきたい	6.9	その他	6.3	賃金や処遇の差別	7.3	パワハラ	6.4	過労、健康	8.6
9	職場の人間関係	6.9	正社員としてはたらくきたい	3.1	パワハラ	7.3	技能・技術の継承	6.4	技能・技術の継承	6.9
9	その他	6.9	職場の人間関係	3.1						



# 2026年国民春闘勝利！総決起集会 賃上げで暮らしと経済を立て直す



集会の最後に壇上に集合する参加者（のぼりや横断幕がこれだけ集まるとまさに壮観です！）

物価高騰が続くなか、実質賃金の低下が長期化し、労働者のくらしは一層厳しさを増しています。こうした状況を打開し、すべての労働者の大幅賃上げと底上げを実現するため、国民春闘共闘委員会と東京春闘共闘会議の主催で1月28日夜、中野ZERO大ホールにおいて「2026年国民春闘勝利！総決起集会」が開催され、約700人の仲間が参加しました。会場では、賃上げを春闘の中心課題として位置づけ、職場と社会を変えていく決意が共有されました。

東京春闘共闘会議の矢吹義則代表は主催者挨拶で「日本経済を強くするには、労働者の賃金が上がらないといけない」と述べ、賃上げの重要性を強調、また、近年、経団連からも賃上げの必要性が語られるようになってきたことに触れつつ、「だいたい気づくのが遅いよ、経団連」と厳しく指摘しました。一方で、「労働時間の減少が実質賃金停滞の一因だとする議論の中身をよく見ると、長時間労働を助長する裁量労働制の拡大を狙っている」と述べ、賃上げと引き換えに労働条件を後退させる動きは決して許されないと訴えました。

基調報告では、国民春闘共闘委員会の黒澤幸一事務局長が賃上げを中心に情勢と課題を報告しました。黒澤氏は、「25春闘で賃金引き上げに向け努力し、非正規労働者を含め一定の前進があった」と振り返りました。しかし、「物価は特に食料品で1.4倍、1.5倍と上昇しており、日本では実質賃金が下がり続けている」と強調しました。さらに、「要求を掲げ、交渉しなければ賃上げはできません」と述べ、「納得いかないときはストライキで

たたかきましょう」と行動を呼びかけました。

続いて、単産・職場からの決意表明も行われました。日本医労連は医療現場の深刻な人手不足と低賃金の実態を訴え、東京自治労連は住民サービスを支える自治体労働者の処遇改善の必要性を強調しました。また、東京土建からは、建設労働者の賃金引き上げと安全な労働環境の確立に向けた決意が示されました。それぞれの発言は、賃上げこそが現場を支え、社会を支える力であることを明確に示しました。

さらに集会アピールが採択され、すべての労働者の大幅賃上げと底上げ、最低賃金の引き上げ、そして安心して働き続けられる社会の実現に向け、団結してたたかう決意を確認しました。

集会の最後には、参加者全員が立ち上がり、26春闘勝利への決意を込めて拳を高く掲げ、「団結ガンパロー」を力強く三唱して、集会は幕を閉じました。



集会の最後に「団結ガンパロー」を三唱する参加者

## JMITU第21回臨時大会開催

JMITUは1月31日、北とびあ（東京都北区）で第21回臨時大会を開催しました。大会には日本IBM支部を含む全国のJMITUの支部の代議員とJMITUの役員が参加しました。

JMITUの三木中央執行委員長は冒頭の挨拶で「経営者には労働者のくらしを守る責任がある。26春闘ではなんとしても昨年を大幅に上回る、物価高騰に負けない、生活の改善につながる大幅賃上げを勝ち取っていかう」と団結を呼びかけました。



挨拶するJMITUの三木中央執行委員長

続いて、26春闘方針案とその補強などの議案が提案された後、午後からは代議員から26春闘の取り組みについての報告が行われました。報告では、今春闘ではみんなが納得できる回答を引き出すまで絶対に妥結しないで頑張り抜く、などの決意表明がありました。そのあと議案の採決、統一スト権投票が行われ、大会は終了しました。

また後日、統一スト権投票の結果、大幅賃上げと均等待遇、労働時間短縮など対経営者要求についての統一スト権など、5つの統一スト権が確立さ

れたことが報告されました。

## JMITU東京地本・南部地協 26春闘経営事前申し入れ

JMITU東京地本・南部地協（東京地方本部・南部地区協議会）は、2月18日の春闘統一要求日に先立ち、日本IBMとキンドリルジャパンに対する26春闘経営事前申し入れを実施しました。

この春闘経営事前申し入れは、日本IBM支部が所属する南部地協が主催する要請行動で、経営者宛の要請書を提出、説明してJMITUの春闘についての立場と考え方を述べ、経営者の理解と誠意ある対応を要請する行動です。

今年の要請書では、JMITUの26春闘についての立場と考え方として、26春闘では物価高騰からくらしをまもるために「すべての仲間に大幅賃上げ」は労働者の切実な要求になっていることなどを述べています。



1月29日の春闘経営事前申し入れを実施した要請団

日本IBMに対する26春闘経営事前申し入れは1月28日に対面で実施され、要請団は南部地協の議長、日本IBM支部の委員長、書記長の計3

名、会社側代表者は人事・労務担当を含む2名が出席、要請団は日本IBM・山口社長宛の要請書を対面で会社側代表者に提出、説明し要請を行いました。

一方、キンドリルジャパンに対する26春闘経営事前申し入れは1月29日にリモートで実施され、要請団は南部地協の議長、事務局局長、東京地本の委員長、日本IBM支部の委員長の計4名、会社側代表者は人事・労務担当1名が出席、要請団はメールで事前提出したキンドリルジャパン・イングラム社長宛の要請書をオンラインで会社側代表者に説明し要請を行いました。

### 組合なんでも相談窓口

会社名	事業所名	職場名	氏名	電話番号
Kyndryl	六本木	サービスエクセレンス	笹目 芳太郎	080-5915-6329
IBM	箱崎	コンサルティング	カン ミニ	070-8786-0357
IBM	箱崎	I J D S . 産業事業部	猿渡 隆史	080-9099-6263

事務所連絡先  
TEL 03-3583-9037（月水金 13-16時・除休日） FAX 03-5562-0853  
メール: kumiai@jmitu-ibm.org WEB: http://www.jmitu-ibm.org/  
注）上記窓口は事業所にこだわらず、連絡のとれる電話番号へどうぞ

法律相談	労働問題・民事一般相談受付（要予約）
東京法律事務所	弁護士 水口洋介、今泉義竜、本田伊孝 http://tokyolaw.gr.jp/ 東京都新宿区四谷1-4 四谷駅前ビル TEL 03-3355-0611(代)
旬報法律事務所	弁護士 大熊政一、山内一浩、並木陽介、細永貴子 http://junpo.org/ 東京都千代田区有楽町1-6-8 松井ビル 受付7F TEL 03-3380-5311(代)
桜木町法律事務所	弁護士 岡田 尚 横浜市中区山下町207-2 関内JSビル6階 TEL 045-212-1503
ほづみ法律事務所	弁護士 穂積匡史 http://hozumi-shinyuri.jp/ TEL 044-959-3550 川崎市麻生区上麻生1-6-1 かわしん新百合ヶ丘ビル305号